



ジュンサイを残そう市民の会 定例作業



作成日：2021/03/14

活動日時	2021年（令和3） 3月 14日（日） 10:00～12:10
天 候	晴れ 前日の春嵐一過、やや風が残るが大気が清涼
活動場所	管理地
参加者数	19名
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ① 排水口の点検と清掃 ② イノカシラフラスコモ水槽井戸よりの給水路整備の検討 ③ 水槽群の世話 ④ 外周オカメザサの剪定 ⑤ 物置小屋屋根の落ち葉の清掃 ⑥ アメリカザリガニ捕獲カゴの設置作業 ⑦ 物置小屋脇の清掃と整理 ⑧ 水質検査
備 考	前日、市川市に大雨警報、国分川流域で避難警報発令の降雨があり、管理地の本池・育成池の水位がかなり上昇していた。池に設置している雨量計は最高位（35cm）以上であった。第一調整池の最北西側より表層水が出ているのを発見した。本池と育成池との間の小池で捕獲されたアメリカザリガニにたくさんの子ザリがついていた。



育成池排水口のゴミ取り（左上）イノカシラフラスコモ水槽井戸からの給水路の検討（中央上）
水槽群の世話とオカメザサ剪定（右上）アメリカザリガニ捕獲カゴの設置のため、カゴの点検（左下）
育成池の栈橋上からのカゴの設置（右下）
カゴの設置は昨年度とほぼ同様、第一調整池・本池・育成池・小池に行ったが、作業のやり易さを考慮しての配置とした。すでに産卵している個体があり、油断ならないことを痛感！ 水ぬるむ春、すでに虫達も動き始めている。ツクシもところどころに顔を出していた。

